

根こぶ病・萎黄病や白さび病に強い耐暑性品種

渡辺交配

予告品種

NX-BT137

小カブ



埼玉県川越市は武蔵野台地の東北端、首都30km圏内にあり、市街化調整区域を中心に野菜のほか、稲作・花き・果実などの栽培も盛んです。

また、川越市、富士見市などでは小カブ栽培が有名で純白でキメの細かい肌合いと食味の良さが自慢です。弊社では同地域で「NX-BT137」小カブの試験を行い、収穫作業性の高さ・耐病性の高さ・荷姿の美しさに優れているとの評価を頂きました。



葉が立性で収穫作業がしやすいと評価。
(2023年4月5日播種／同年5月30日撮影)



ご試作頂いた深田幸一様



純白さと荷姿も抜群に美しいです！

【品種特性】

- 根こぶ病、萎黄病、白さび病に対して強い。
- 高温期の品質低下が少なく、割れに強い。
- 肉質が緻密で、直径10cm程度まで入りが遅い。
- 球の形状が極めて丸く揃いが良好。

【作型表】

地域	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
冷涼地		●	●	■	■	●	■	■		
中間地	●	●	■	■		●	■	■	■	■
暖地	●	●	■	■		●	■	■	■	■

●播種期 — 生育 ■収穫 ○べた掛け

貴産地でも是非お試しください。詳しくは、営業部までお問い合わせください！